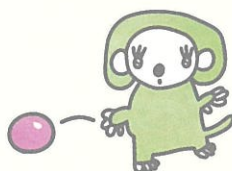




障害者の**笑顔**と
夢ある未来を創ります!



障害があってもなくても、労働者
労働を軸にし、所得補償と労働保障を目指します

はたらく



障害をもつ方の「はたらく」を軸に本人のねがいを中心に据えながら活動をしています。支援者と障害をもつ方、地域の方が交流できる活動も展開しています。

1. おべんとうのさくらんぼ (多機能就労継続B型・生活介護)

昼食の製造配達をしています。
毎日120食前後の昼食弁当を製造しています。

2. おそうざいのさくらんぼ (生活介護)

夕食の製造配達、店舗、軽作業を行っています。
毎日50食前後の夕食弁当を製造しています。

3. すまいるたいむ (生活介護)

法人から委託された実務(主に清掃・運搬・配達など)やお菓子やゼリーの仕入れ販売を行っています。
また、きょうされんの物資活動も担っています。
地域の方が使えるトランポリンが目印です。

4. 生活介護さくらんぼ (多機能生活介護)



1 お弁当のさくらんぼ
下之一色町古川 19-1



2 おそうざいのさくらんぼ
下之一色町字西ノ切 45

4 生活介護さくらんぼ
下之一色町古川 85



3 生活介護すまいるたいむ
下之一色町西ノ切 10

さくらんぼの土台となるもの

うんどう



さくらんぼでは、障害のある人への直接的な生活保障だけでなく、その土台となる地域・社会をよりよくしていくための運動も大事にしています。
障害者権利条約でうたわれた「私たち抜きに私たちのことを決めないで」というスローガンを掲げさまざまな場面で声を上げてきました。これからも本人のねがいを中心に据えながら、関係者との自主的な運動(障害のある人の自治会、親の会、労働組合等)を位置付けて活動し続けていきます。

9 相談支援さくらんぼ
下之一色町中ノ切 73



くらす

誰もが地域であたり前のくらしを実現していくことを目指します

ひとりぐらしをしたい。家族とくらしたい。
みんなとグループホームで過ごしたい。
本人の思いを一番に考え、どんな障害をもっていても、地域のひとりとしてあたりまえの生活ができる社会をめざします。



5 グループホームきらきら おりおん
下之一色町権野 143-2 カーサエテルノ

6 ショートステイさくらんぼ
下之一色町古川 93-3



7 グループホームきらきら えくら
ショートステイえくら
下之一色町権野 41-2

8 さくらんぼCC
下之一色町古川 37

ケアホームさくらんぼ
せれーさ / すりーず / きるしゅ
打中 1-140 エトワール

さくらんぼにとって欠かせないもの

つながる



さくらんぼで作ったお弁当の配食サービス、地域の公園掃除、地域の伝統的なお祭りである「一色まつり」への協力など、これまでさくらんぼは地域とのつながりを大切にしてきました。そのつながりは法人主体のスタンプラリーやお菓子まきなど活動の幅を広げています。
また、年4回『さくらんぼの種』ニュースを発行し、チラシ折込をすることで障害者福祉を知る機会をつくっています。
これからも、地域の中で必要とされる存在になっていくことが、障害をもつ方や障害者福祉への理解、そして差別・偏見をなくし誰もが生きやすい社会につながるのではないかと考えています。

さくらんぼの会のあゆみ HISTORY

- 1993 4月 施設作りを目指す親の会「さくらんぼ」
- 1994 4月 小規模作業所「さくらんぼ作業所」開所
- 1997 4月 「第2さくらんぼ作業所」準備会設立
- 1999 4月 小規模作業所「第2さくらんぼ作業所」開所
- 2003 3月 知的障害者デイサービス「けらしおん」開所
3月 基準該当居宅介護支援事業所「さくらんぼCC」開所
7月 小規模作業所「福祉夢工房はもにい」開所
- 2004 11月 「社会福祉法人さくらんぼの会」誕生
- 2005 8月 小規模通所授産施設「さくらんぼ作業所」開所
10月 知的障害者グループホーム「せれーさ」開所
- 2006 3月 知的障害者グループホーム「きるしえ」開所
10月 障害者自立支援法施行に伴う新体系移行
多機能型さくらんぼ（生活介護・B型・就労移行）
共同生活介護「ケアホームさくらんぼ」
居宅介護等事業所「さくらんぼCC」
地域活動支援センター「けらしおん」
- 2007 2月 短期入所「ショートステイさくらんぼ」開所
- 2008 9月 就労移行廃止
- 2010 5月 生活介護「おそうざいのさくらんぼ」開所
6月 相談支援「さくらんぼ」開所
- 2013 3月 共同生活援助「グループホームきらきら（おりおん）」開所
- 2021 8月 生活介護「すまいるたいむ」新築開所
- 2022 4月 共同生活援助「グループホームきらきら（えくら）」新築開所
4月 短期入所「ショートステイえくら」新築開所
- 2023 5月 地域活動支援センター「けらしおん」廃止
- 2024 4月 生活介護「おそうざいのさくらんぼ」新築移転

理念

PHILOSOPHY



実践

全ての活動を、障害者が実質的に関わっていきけるように努力します。また、障害者一人一人が集団の中で主人公として生きがいと誇りを持ちながら発達する実践を目指します。

経営

障害者本人の要求を中心に据えながら民主経営を目指します。

運動

地域および関係諸団体と協力、共同し運動に取り組み、社会福祉・障害者福祉の施策と制度、地域・社会をより良く変えていきます。

さくらんぼのロゴに込められたおもい



障害を持った方がまん中のハート。

家族と職員と支援者が仲良くよりそっています。

3つのさくらんぼを囲む輪は、個人・集団・地域・社会をあらわしています。



さくらんぼ 30周年記念 2024.10.19 中川コロナにて



社会福祉法人さくらんぼの会

Social welfare corporation SAKURANBONOKAI

〒454-0945 名古屋市 中川区 下之一色町 字古川 19 番地 1

TEL 052-304-7995 FAX 052-304-7998

Mail info@e-sakuranbo.or.jp

HP <https://www.e-sakuranbo.or.jp/>

